

小委員会の調査報告書

<p>教科名</p>	<p>保健科</p>	<p>委員長名 館野 薫</p>
<p>調査研究の経過</p>	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を7月1日(火)に、稚内市役所正庁で開催し、保健科小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 6月中旬より「教科書見本」、「教科書編集趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回選定委員会を7月14日(月)に、稚内総合文化センター会議室で開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本の発行者(略称)は、東書、大日本、文教社、光文、学研の5者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱い内容」について</p> <p>(2) 「内容の程度・配列・分量等」について</p> <p>(3) 「使用上の配慮」について</p> <p>(4) 「その他」</p>	
<p>調査研究に当たった際の配慮事項</p>	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱内容」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識・技能の習得、活用、探究に対応できるよう、既に学習した内容の系統的な反復学習や練習問題などによる繰り返し学習に関する内容、観察・実験やレポートの作成に関する内容、他教科との関連する内容、補充的な学習や発展的な学習に関する内容、実生活・実社会に関する内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>2 「内容の構成・排列、分量等」について</p> <p>(1) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的、発展的に組織されているか。</p> <p>(2) 内容の分量が、領域等ごと、全体としてどのようにになっているか。</p> <p>3 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高める工夫がなされているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫がなされているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>4 「その他」について</p> <p>上記1～3に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
<p>少数意見その他</p>	<p></p>	

様式 2

教科名		保健				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		光文書院	新版小学保健3・4年	保健334	光文書院	新版小学保健5・6年
取扱内容	<p>○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」については、1日の生活を振り返り、生活時間表を作ったり、身の回りの環境の整え方について考えたりする活動を通して、健康の大切さを認識するとともに、健康によい生活について理解する。 ・「育ちゆく体とわたし」については、身長伸び方の個人差を調べたり、思春期における男女の体の変化を比べたり、よりよい発育について考える活動を通して、体の発育・発達について理解する。 <p>○知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のこれからの生活や体の清潔を保つことについて気を付けたいことを考えたり、毎日続けられる自分に合った運動について考えたりするなど、知識を活用する活動。 			<p>○各学年の目標を達成することができる、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」については、心と体の関係について考える活動を通して、心の発達及び不安、悩みへの対処の仕方について理解する。 ・「けがの防止」については、学校及び身近な地域の危険を予測し、安全な行動の仕方について考えたりする活動を通して、けがや交通事故の防止について理解する。 ・「病気の予防」については、病原体が主な要因となって起こる病気や生活習慣病の予防の仕方について考えたり、喫煙や飲酒などが健康に及ぼす影響について考えたりする活動を通して、病気の予防について理解する。 <p>○知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの危険から身を守るための対処、生活習慣病を予防する食生活について考えたり、喫煙や飲酒を勧められた時の断り方を考えたりするなど、知識を活用する活動。 		
内容の構成・配列、分量等	<p>○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活の仕方について学習した後、安全な行動の仕方について学習する活動を位置づけ、学習したことを実生活に生かすことができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫。 <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」は12ページ、「育ちゆく体とわたし」は14ページであり、総ページ数は29ページで、前回と同程度である。 			<p>○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故の防止について学習した後、安全な行動の仕方についてがくしゅうする活動を位置づけ、犯罪被害の防止も同様の流れで繰り返し学習できるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫。 <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」は10ページ、「けがの防止」は18ページ、「病気の予防」は20ページであり、総ページ数は49ページで、前回より約9%増となっている。 		
使用上の配慮等	<p>○知っておくためになる内容や学習に関連するホームページのアドレスを掲載したり、学習内容を補足したり、関連する情報「保健の広場」として掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○話し合いや記述などの学習方法をマークで提示するなど、児童が主体的に学習取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○既習の内容について、確認・復習するためのマークや、ページ下に学習内容のまとめりごとの区切りのマークを掲載したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>			<p>○知っておくためになる内容や学習に関連するホームページのアドレスを掲載したり、学習内容を補足したり、関連する情報「保健の広場」として掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○話し合いや記述などの学習方法をマークで提示するなど、児童が主体的に学習取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○既習の内容について、確認・復習するためのマークや、ページ下に学習内容のまとめりごとの区切りのマークを掲載したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>		
その他						

様式 2

教科名		保健科				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		大日本	第3, 4学年	302	大日本	第5, 6学年
取扱内容	<p>○各学年の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「毎日の生活と健康」については、自分の一日の生活を振り返ったり、身の回りの環境の整え方について考えたりする活動を通して、健康の大切さを理解するとともに、健康については、1年生から4年生までの自分の体格を調べたり、健康によい食事の内容について考えたりする活動を通して、体の発育・発達について理解する。 <p>○知識・技能習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康に良い生活を送るために自分が気を付けることを考えたり、思春期の体や心に変化する時期の生活の仕方について考えたりするなどの知識を活用する活動 			<p>○各学年の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」「けがの防止」については、不安や悩みに関する自分の経験を振り返ったり、犯罪被害にあわない行動の仕方を考えたりする活動を通して、心の発達及び不安、悩みへの対処やけがの防止について理解する。 <p>「病気の予防」については、生活習慣病の予防に関する自分の経験を振り返ったり、喫煙、飲酒や薬物乱用が健康に及ぼす影響について調べたりする活動を通して、病気の予防について理解する。</p> <p>○知識・技能習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が不安や悩みを持ったときの対処の仕方について考えたり、飲酒や喫煙などを勧められたときの断り方を考えたりするなどの知識を活用する活動 		
内容の構成・配列・分量等	<p>○内容の構成・配列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「毎日の生活とけんこう」では、自分の生活を端緒としてより発展的に理解をうながす配列になっている。また、「育ちゆく体とわたし」では、学習の後、命の大切さを扱う発展的な内容をとり上げ、体をよりよく発育・発達させる大切さについて認識を深めることができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「毎日の生活と健康」は12ページ、「育ちゆく体とわたし」は14ページであり、総ページ数は29ページで、前回より7パーセント増となっている 			<p>○内容の構成・配列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙による健康への害について学習した後、人から勧められたときの断り方を学習する活動を位置付け、飲酒や薬物乱用も同様の流れで繰り返し学習できるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」は10ページ、「けがの防止」は10ページ、総ページ数は45ページで、前回より約10パーセント増となっている。 		
使用上の配慮その他	<p>○各単元の導入で、学習をナビゲートするゲームを掲載したり（全学年）、学習に関連する資料やホームページのアドレスを「ミニちしき」などとして掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「やってみよう」「話し合ってみよう」などの学習方法を提示したり（全学年）、課題の解決に結びつく視点やヒントをキャラクターの吹き出しで示したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○目次のページに、学習する内容と順番を明確にするために道案内版を用いたイラストを提示したり（全学年）、思春期における男女の体の変化について見比べられるよう折込のページを設けたり（第4学年）するなど、使用上の便宜を図っている</p>			<p>○各単元の導入で、学習をナビゲートするゲームを掲載したり（全学年）、学習に関連する資料やホームページのアドレスを「ミニちしき」などとして掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「やってみよう」「話し合ってみよう」などの学習方法を提示したり（全学年）、課題の解決に結びつく視点やヒントをキャラクターの吹き出しで示したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○目次のページに、学習する内容と順番を明確にするために道案内版を用いたイラストを提示したり（全学年）するなど、使用上の便宜を図っている</p>		

様式 2

教科名		保健				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		東京書籍	新編 新しいほけん3・4	保健331	東京書籍	新編 新しい保健5・6
取 扱 内 容	<p>○各学年の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」については、健康とは何かを知り、健康によい1日の生活の仕方や環境について考えたり、清潔について考えたりする活動を通して、健康の大切さを認識するとともに、健康によい生活について理解する。 ・「育ちゆく体とわたし」については、入学してから現在までの自分の身長を調べたり、思春期における体の変化について調べたりする活動を通して、心の発育・発達について理解する。 <p>○知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例を基に生活習慣や身の回りの環境について改善点を見つけたり、栄養のバランスがとれた朝食のメニューを選んだりするなど、知識を活用する活動 			<p>○各学年の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」については、心の発達や体とのつながり・影響について考えたり人との関わりについて考えたりする活動を通して、心の発達及び不安、悩みへの対処について理解する。 ・「けがの防止」については、事故やけが・犯罪が起りやすい場所や原因について考えたり、けがの手当てについて知ったりする活動を通して、けがの防止と対応について理解する。 ・「病気の予防」については、病気の原因を知り、感染症や生活習慣病の予防の仕方について考えたり、飲酒や喫煙・薬物が健康に及ぼす影響について調べたりする活動を通して、病気の予防について理解する。 <p>○知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例を基に不安、悩みへの対処の仕方やけがの防止の仕方について考えたり、喫煙や飲酒を勧められたときの断り方を考えたりするなど、知識を活用する活動。 		
	内 容 の 程 度 ・ 配 列 ・ 分 量 等	<p>○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康によい生活の仕方について学習した後、学習したことを生かして自分の考えをまとめる活動を位置づけ、既習事項を生かすことができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫。 <p>○分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「けんこうな生活」は14ページ、「育ちゆく体とわたし」は15ページで、総ページ数は29ページとなり、前回と同じである。 			<p>○内容の構成・配列については、次のような工夫がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な生活における健康・安全について学習した後、健康に関する目標を立てる活動を位置づけ、中学校での指導に結びつけるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫。 <p>○分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」は10ページ、「けがの防止」は18ページ、「病気の予防」は23ページで、総ページ数は51ページとなり、前回より2ページ(4%)増となっている。 	

<p>使用上の配慮</p>	<p>○学習に関連する資料を「まめちしき」等として掲載したり、各章末に「広げよう」として資料ページを設け、健康に関する今日的な話題などを掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「考えてみよう」、「話し合ってみよう」などの学習方法を提示したり、課題の解決に結びつく視点やヒントをキャラクターの吹き出しで示したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○自分の身長伸びを確認できる目盛りや、単元ごとに学習内容の理解の状況をチェックできる「学習を振り返ろう」を掲載したり、ユニバーサルデザインフォントの使用や文字の大きさを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>	<p>○学習に関連する資料を「まめちしき」等として掲載したり、各章末に「広げよう」として資料ページを設け、健康に関する今日的な話題などを掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「考えてみよう」、「話し合ってみよう」などの学習方法を提示したり、課題の解決に結びつく視点やヒントをキャラクターの吹き出しで示したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○単元ごとに学習内容の理解の状況をチェックできる「学習を振り返ろう」を掲載したり、ユニバーサルデザインフォントの使用や文字の大きさを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>		

様式 2

教科名		保健				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		学研	新みんなのほけん3・4	335	学研	新みんなの保健5・6
取 扱 内 容	<p>○各学年の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>「毎日の生活と健康」については、生活の仕方による心や体の調子の変化について振り返ったり、手や下着などの汚れを調べたりする活動を通して、健康の大切さを認識するとともに、健康によい生活について理解する。</p> <p>「育ちゆく体とわたし」については、台紙を使って自分の身長伸びを調べたり、給食の献立を調べたりする活動を通して、体の発育・発達について理解する。</p> <p>○知識・技能の習得、活用、探求への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>身の周りの生活環境を整えるために自分が気を付けることを考えたり、体がよりよく成長するために自分が実行することを考えたりするなど、知識を活用する活動</p>			<p>○各学年の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>「心の健康」及び「けがの防止」については、事例を基に自分の気持ちの伝え方を考えたり、事故が起りやすい行動について予測したりする活動を通して、心の発達及び不安、悩みへの対処やけがの防止について理解する。</p> <p>「病気の予防」については、病原体が主な要因となって起こる病気の予防の仕方について考えたり、喫煙や飲酒などが健康に及ぼす影響について調べたりする活動を通して、病気の予防について理解する。</p> <p>○知識・技能の習得、活用、探求への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>身の回りの事故や犯罪が起りやすい場所などを調べて、地域の安全マップ作りをしたり、飲酒や喫煙などを勧められたときの断り方を考えたりするなど、知識を活用する活動</p>		
	内 容 の 構 成 ・ 配 列 ・ 分 量 等	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>健康によい生活の仕方について学習した後、リズムのある生活について考える活動を位置づけ、学習したことを実生活に生かすことができるようにするなど、系統的、発展的に学習できるような工夫</p> <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>「毎日の生活と健康」は14ページ、「育ちゆく体とわたし」は17ページであり、総ページ数は33ページで、前回より約32パーセント増となっている。</p>			<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>心と体のつながりについて学習した後、思春期における不安や悩みについて考える学習を位置付け、心と体のつながりについて関連を図りやりやすいようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>「心の健康」は12ページ、「けがの防止」は14ページ、「病気の予防」は25ページであり、総ページ数は53ページで、前回より約29パーセント増となっている。</p>	

<p>使用上の配慮</p>	<p>○学習に関連する資料やホームページのアドレスを脚注などに掲載したり、学習の見通しを持てるよう単位時間の学習課題を各項目のタイトルの近くに示したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「考えてみよう」、「調べてみよう」などの学習方法を提示したり、課題の解決に結び付く視点やヒントをキャラクターの吹き出しで示したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○目次に健康の概念を表すイラストや、まとめのページに学習の振り返りや学びを生かした取り組みができる「学習のまとめ」を掲載したり、文字の書体や大きさを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>	<p>○学習に関連する資料やホームページのアドレスを脚注などに掲載したり、学習の見通しを持てるよう単位時間の学習課題を各項目のタイトルの近くに示したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「考えてみよう」、「調べてみよう」などの学習方法を提示したり、課題の解決に結び付く視点やヒントをキャラクターの吹き出しで示したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○目次に健康の概念を表すイラストや、まとめのページに学習の振り返りや学びを生かした取り組みができる「学習のまとめ」を掲載したり、文字の書体や大きさを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>		

様式 2

教科名		保健				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		文教社	わたしたちのほけん3・4	3 3 3	文教社	わたしたちの保健5・6
取 扱 内 容	<p>○各学年の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>「毎日の生活と健康」については、生活リズムの見直しを考えたり、体を清潔にするために気を付けていることを振り返ったりする活動を通して、健康の大切さを認識するとともに、健康によい生活について理解する。</p> <p>「育ちゆく体とわたし」については、自分の体格の変化や発育の個人差について調べたり、思春期における異性とのかかわり方について考えたりする活動を通して、体の発育・発達について理解する。</p> <p>○知識・技能の習得、活用、探求への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>自分の生活調べを通して生活リズムを見直す点について考えたり、よりよい発育のために心掛けたことを考えたりするなど、知識を活用する活動</p>			<p>○各学年の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>心の健康」および「けがの防止」については、不安や悩みに関する自分の経験を振り返ったり、けがを防ぐためのめあてを考えたりする活動を通して、心の発達及び不安、悩みへの対処やケガの防止について理解する。</p> <p>「病気の予防」については、病原体が主な要因となって起こる病気の要望の仕方について考えたり、喫煙や飲酒などが健康に及ぼす影響について考えたりする活動を通して、病気の予防について理解する。</p> <p>○知識・技能の習得、活用、探求への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>自分の学校の「校内安全点検」や地域の安全点検をしたり、自分が食べているおやつの脂肪分や塩分量を調べたりするなど、知識を活用する活動</p>		
	内 容 の 構 成 ・ 配 列 ・ 分 量 等	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>体の清潔について学習した後、手や1日着た衣類の汚れを調べる学習を位置付け、調べたことを生かして学習内容の定着が図られるようにするなど、系統的、発展的に学習できるような工夫</p> <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>「毎日の生活と健康」は10ページ、「育ちゆく体とわたし」は14ページであり、総ページは25ページで、前回と同程度である。</p>			<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>思春期の心の健康について学習した後、友達の不安心や悩みへのアドバイスを考える学習を位置付け、自分から他者へと考える視野を広げられるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>「心の健康」は10ページ、「けがの防止」は12ページ、「病気の予防」は22ページであり、総ページ数は45ページで、前回より約10ページ増となっている。</p>	

使用上の配慮	<p>○児童が親しみやすい大人のキャラクターを用いて本文の補足をしたり、「情報コーナー」を設け、学習に関連する資料やホームページのアドレスを掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○学習する内容に応じて「考えてみよう」、「話し合ってみよう」などの学習方法を提示したり、課題の解決に結び付く視点やヒントを示したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○自分の身長伸びを確認できる目もりを掲載したり、文字の書体や大きさを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>	<p>○児童が親しみやすい大人のキャラクターを用いて本文の補足をしたり、「情報コーナー」を設け、学習に関連する資料やホームページのアドレスを掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○学習する内容に応じて「考えてみよう」、「話し合ってみよう」などの学習方法を提示したり、課題の解決に結び付く視点やヒントを示したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○心の健康について課題意識をもって学習に取り組むことができるチェック欄を掲載したり、文字の書体や大きさを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他		